

## 目標達成計画

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間や職員数が少ない場面、火災や自然災害を想定した訓練を定期的実施しているが、冬期間における災害発生を想定した訓練が行えていないことや、職員個々に、安全かつ迅速に行動できるよう意識や技術を身につける必要がある。	災害発生時に、職員が個々に何をすべきかわかり行動できること。	より具体的な場面を想定した訓練の実施、機器の取り扱い・避難誘導の具体的方法などの勉強会の開催や、自主訓練を実施する。	1年間
2	35	オール電化により、災害発生時には電力が使用できないことで、食事や暖房など使用できないことが考えられる。法人本部との連携により、避難場所や電力の確保など災害対策を進めているが、いっそう具体的な対策を講じる必要がある。	災害発生時の電力の確保をはじめ、発生時対応できるに備えができること。	食料や飲料水の備蓄について、事業所内及び避難先を含めた対策を進める。電力供給については、他地域への避難や応援、機器のレンタルなど、法人本部により他法人や事業所との連携・協定締結に向けた取り組みを進めており、継続して取り組んでいく。	1年間
3	23	ご本人の意向や思いに向けた支援を、スタッフ個々人としては感じたり取り組んでいるものの、ケアスタッフ皆が共有して、具体的な取り組みに結び付けて実践できないことがある。	ご本人にとって心地よかったり嬉しかったり、自分らしくあれるよう、ご本人の意向や思いを共有して支援を提供できること。	勉強会や研修会を通じて、支援者としてのありようについて意識の向上を図る。日々のミーティングで気づきと気づきから結びつけた支援、その結果について報告すると共に、より具体的で効果的と考えられる支援方法について意見を出し合い共有する。また、実現が難しいと考えられるものについてもミーティングなどにおいて明らかにし、可能性をチームで考え、実現に向けて取り組んでいく。	1年間
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。

